B型から一般就職へ。長く働き続けるための現実的な5つのステップ

就労継続支援B型を利用中の方、そしてもご家族や支援者へ。
不安をなくし、無理なく一般就労を目指すためのロードマップ。



NotebookLM

「B型から一般就職は難しい？」その疑問への答えは「可能」です

「一般就職ステップ」に対して不安を抱くのは自然なことです。大切なのは、無理に不安を消すことではなく、扱い方を一緒に見つけること。
焦って応募するより、働く土台を整えたうえで進む方が、結果的に定着しやすくなります。

一般的な不安（Myth）



現実のステップ（Reality）



NotebookLM

成功の鍵は「内定」ではなく、無理なく続く「定着」

就職はゴールではありません。準備不足のまま焦って就職すると、就職後の離職リスクが高まります。通所安定、作業実績、対人・体調管理の3点をしっかり整えることが、長く働き続けるための最大の武器になります。





NotebookLM

焦らず進む、B型からの一般就職ロードマップ

この順番を飛ばさないことが、長く働くための近道です。（※B型で土台を整えた後、状況に応じて就労移行支援を活用するケースもあります）



NotebookLM

ステップ1&2：まずは「働く土台」をしっかり固める

毎日の通所と作業の実績は、そのまま「就職準備の証拠」になります。
まずは今の環境で、無理のない生活リズムを作ることから始めましょう。



NotebookLM

ステップ3&4：自分に合う職場を見つけ、挑戦する

土台ができたら、実際の職場を見てみましょう。実習や見学を通じて職場適性を確認することで、就職後の「こんなはずじゃなかった」を防ぎます。



NotebookLM

ステップ5：就職はスタート。「定着支援」を活用して継続する

就職後に困りごとが出るのはごく自然なことです。定着支援を使い、本人・企業・支援機関の三者で早期に調整できる体制を作ることが、継続の鍵です。



NotebookLM

企業が採用で本当に重視している「3つのポイント」

企業側は、完璧なスキルよりも「**毎日安心して任せられるか**」を見ています。
日々のB型での活動が、そのままこの3つの証明になります。



安定して来られるか



報連相ができるか



体調管理ができるか

NotebookLM

事例：段階的な準備を経て、就職後6か月以上の定着を実現

過去の就職では短期離職が続き、自信を失っていた30代男性のケース。通所安定と実習を重ねて土台を作り、定着支援を利用することで、安定就労を実現しました。



短期離職の
連続・自信喪失





NotebookLM

今のあなたに必要なステップは？セルフチェック

一般就職ステップを進めるうえで、今どこに焦点があるかを見つけましょう。当てはまった項目が、次の行動を決める道しるべになります。１つでも見つかれば十分です。

- [ ] 一般就職を目標にしている
- [ ] まずは通所安定を作りたい
- [ ] 実習を通じて適性を確認したい
- [ ] 就職後のフォローも重視したい



NotebookLM

アイデンドの支援：準備から定着までを一体でサポート

アイデンドでは「応募支援だけ」にとどまらず、本人の状態に合わせた段階設計で、
無理のない就労移行を支援します。
負担が強くなるタイミングを記録し、面談で対応策をその都度更新しています。

- 実習・面接練習・応募支援の連動
- 就職後の定着フォローを含む支援設計



支援員より

「一般就職は、決まることより続くことが本番です。
就職前の準備と就職後の定着支援を、
最初からセットで考えていきましょう。」

NotebookLM

行動につなげる実践メモ（最初の14日間）

一般就職は“勢いで一気に行く”より、段階を踏むほど成功率が上がります。今の位置を確認してから進めましょう。「まだ早いかも」を具体化すると、次の一歩が見えてきます。



【1〜3日目】
自己評価（生活リズム・出勤体力・対人対応）



【4〜7日目】
足りない項目を1つに絞り、就労準備の練習計画を立てる



【8〜14日目】
履歴書素材・面接想定・実習候補を支援員と確認

共有メモ

今できていること：[生活 / 作業 / 対人]
不安が残ること：[通勤 / 面接 / 継続体力]
次の準備：[練習内容と期限]

NotebookLM

一般就職に向けた、よくある3つの不安と回答

Q1.

B型を利用していると就職に不利ですか？



A1. 不利になりません。B型で培った継続実績や作業記録は、企業への大きなアピール材料になります。

Q2.

いつから就職活動を始めるべきですか？



A2. 通所と体調が安定してきた段階が目安です。焦らず、応募準備と実習を並行しましょう。

Q3.

就職後に困ったら誰に相談できますか？



A3. 職場の窓口と支援員の両方に共有してください。三者で調整すると早く解決しやすいです。

NotebookLM

焦らなくて大丈夫。一緒に「長く働き続ける」未来を作りましょう

B型からの一般就職は、段階的な準備で十分に目指せます。

1. 通所安定と実績づくりが土台
2. 見学・実習でミスマッチを減らす
3. 定着支援を活用して継続を守る



不安が出た時は早めに共有して、
小さく調整していくことが安定に
つながります。

NotebookLM